

第2回 原子力損害賠償シンポジウム

# 原子力損害賠償法の 改正動向と課題

現在、原子力委員会の専門部会において、原子力損害の賠償に関する法律の改正作業が進行している。そこで、福島事故を踏まえ、新たな時代における原子力損害賠償制度のあり方について、公共政策との関係も視野に入れて議論する。

**2016年6月4日(土)**

**開場 13:30 開演 14:00**

会場: 桐蔭横浜大学法科大学院 東京キャンパス 講義室4・5  
東京都港区虎ノ門3丁目18-19 虎ノ門マリビル12階 (裏面地図参照)

参加方法: 事前に、前田(k-maeda@nakajima-law.jp)宛てにメールを送信

参加費: 5,000円(当日支払)

主催: 桐蔭横浜大学法科大学院 原子力損害と公共政策研究センター

# シンポジウム「原子力損害賠償法の改正動向と課題」プログラム

## ■ 第1部:14:00～15:30

14:00 開会挨拶

桐蔭横浜大学副学長 河合幹雄

14:10 「原子力損害賠償法の改正動向」

一橋大学法学部 教授 高橋 滋

14:50 「東電による賠償支払の実態とADR和解実務上の課題」

原子力損害賠償・廃炉等支援機構 理事 丸島俊介

【休憩:15:30～16:00】

## ■ 第2部:16:00～17:30

16:00 「原子力損害賠償制度の海外動向」

日本エネルギー法研究所 理事長 野村豊弘

16:30 パネルディスカッション

「原子力損害賠償法改正の課題」

司会:原子力損害と公共政策研究センター長・桐蔭横浜大学法科大学院教授 中島 肇

パネリスト:野村豊弘 高橋 滋 丸島俊介

17:10 全体講評

日本エネルギー法研究所 理事長 野村豊弘

17:30 閉会

\* 終了後、立食にて懇親会を開催(会費4,000円)



MAP:桐蔭横浜大学法科大学院 東京キャンパス(虎ノ門マリビル12階)